

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1355	(H.26)No.	1355
-----------	------	-----------	------

事務事業名	ひとり親家庭学習支援ボランティア事業		
担当部局名	子ども部	担当室名	子ども家庭室
		室長名	田中 康生

会計区分	事業コード	190520
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	児童福祉総務費
項	児童福祉費	(小事業名)
目	児童福祉総務費	ひとり親家庭学習支援ボランティア事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施 策	3	子育て・子ども支援
	小 施 策	3	地域における子育て支援の充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
子どもたちが、精神面や経済面で不安定な状況に置かれることによって引き起こされる学習や進学意欲低下や、十分な教育が受けられないことによる将来に亘っての不利益な影響を与えかねない状況について、改善を図ります。
事業内容
ひとり親家庭の児童を対象にした学習支援ボランティアによる学習支援及び悩みや進学相談を実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
	<p>学習支援ボランティアによる学習支援を業務委託により実施</p> <p>形式 : 学習教室形式 実施期間: 平成27年1月~3月 週3回 全33回 対象児童: 市内ひとり親家庭の小中学生 8名(延べ125名) 学習支援ボランティア: 10名(延べ116名)</p>	<p>学習支援ボランティアによる学習支援を業務委託により実施</p> <p>開催予定 : 週2回 対象児童 : 市内ひとり親家庭の小中学生 10名程度</p>	<p>学習支援ボランティアによる学習支援を業務委託により実施</p>	<p>学習支援ボランティアによる学習支援を業務委託により実施</p>	<p>学習支援ボランティアによる学習支援を業務委託により実施</p>

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	2,171千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円
内訳(千円)	国・県支出金	1,628	2,250	2,250	2,250
	地方債				
	その他()				
一般財源	(0) 543	750	750	750	750
人工数	職員	0.11人	0.15人	0.15人	0.15人
	臨時職員等	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
②概算人件費	(0千円) 944千円	1,244千円	1,244千円	1,244千円	1,244千円
①+②総事業費	(0千円) 3,115千円	4,244千円	4,244千円	4,244千円	4,244千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
<p>年度途中からの実施でありましたが、学習教室形式での事業の取組ができました。ひとり親家庭のみを募集することに、参加者への配慮等が必要であることから、支援の必要な方々への周知が足りませんでした。より多くの児童を支援するために、今後、実施方法等さらに検討が必要です。</p>	<p>対象児童を抱える児童扶養手当受給者に対し現況届の手続時に事業等の周知を図ります。また、事業を継続的に実施するには、学習支援するボランティアの資質向上や育成が必要です。</p>
点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	ひとり親家庭の児童等の学習支援を行い、子育て環境の向上を図ります。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	事業を地域づくり組織である団体に委託して実施しました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
親から子どもへの貧困の連鎖を断ち切るという国の施策を受けて、継続的な事業実施の必要があります。	ばりっ子すくすく計画